

科目番号	6	科目名	おうみ学生未来塾(湖東)		
英文科目名	Innovation for Community				
大学・短期大学名	滋賀県立		大学		
連絡先	滋賀県立大学教務課教務係(彦根市八坂町2500)				
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472	
担当教員	上田 洋平		(地域共生センター 講師)		
教室名	講義室未定	会場			
授業期間	2021年8月20日(金)～2021年8月22日(日) <毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ~ 18 : 00				
超過時の選考方法	書類選考				
成績評価方法	定期試験(筆記)				%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)				%
	その他(中間・最終レポート、プレゼンテーション)	100			%
別途負担費用	なし) 担し、FW時の交通費等は自己負担 あり()円				
その他特記事項	県立大学以外の学生へのガイダンスは履修登録者に別途案内する。				
<講義概要・到達目標>					
地域本来の力や資源を活かした地域づくり・地域再生を実現するための考え方と手法を実践的に学ぶ。具体的な地域再生の事例を参考に、フィールドワークやワークショップの企画、実施、地域再生策の提案までの過程に主導的に取り組む。こうした実践を通して、フィールドワークやワークショップの技法、ファシリテーションの手法、地域課題の把握から解決策の提案までのノウハウを修得する。					
提案した内容が地域で実践されたり、人びとの対話をきっかけに地域での新たな活躍の場を獲得するなど、学生にとっても様々なチャンスにつながる機会になっている。					
(1) 様々な地域再生事業の概要及び実施手法について理解し説明できる。					
(2) フィールドワークやワークショップによって地域の現状と課題についての確に把握し整理することができる。					
(3) 地域課題・地域再生に資する事業を企画し提案することができる。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	月 日	ガイダンス(日程は別途案内する)			
2	8月20日	地域コミュニティの現状と課題-フィールドワーク対象地の紹介と目標設定			
3	8月20日	レクチャー及びWS 地域再生「10箇条」			
4	8月20日	事例報告「フィールドワークから地域再生へ」			
5	8月20日	レクチャー「地域課題事業化のポイントとその事例」			
6	8月20日	フィールドワークの設計			
7	8月21日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)①			
8	8月21日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)②			
9	8月21日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)③			
10	8月21日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)①			
11	8月21日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)②			
12	8月22日	地域再生提案の作成①			
13	8月22日	地域再生提案の作成②			
14	8月22日	地域再生提案の作成③			
15	8月22日	地域再生提案プレゼンテーションと講評			
16	8月22日	特別レクチャー			
<教科書・参考書>					
参考書 地域再生 滋賀の挑戦 エコな暮らし・コミュニティ再生・人材育成 近江環人地域再生学座編 新評論 地域診断法 鳥の目、虫の目、科学の目 近江環人地域再生学座編 新評論 近江楽座のススメ-学生力で地域が変わる 近江楽座学生委員会編著 ラトルズ					